

第1回 中野市部活動の地域移行推進協議会準備会 議事録

日時	令和5年8月29日(火) 18:00~19:50
会場	中央公民館 講堂
出席者 (委員)	酒井雄高、大宮真実、南都 寛、中山重光、和田 健一、町田和信、 小林和夫、阿藤博之、川橋豊司、高橋一幸、中村幹夫、竹内羊一、 仮屋慶一、小山正博、川上量広、坂口裕晃、山田大夢、尾坂公一、 六川健志、海野 武、普天間美鈴、田川佐恵子、城本真琴、黒岩邦義、 馬場敏一、奥村香世、牛山通高、相馬明日香、山田真治、小布施由香、 福住真由子、佐藤 明(計32名)
(市:事務局)	柴本教育次長、小橋学校教育課長、丸山文化スポーツ振興課長、牧野生涯学習推進係長、芋川学校教育係長、金子文化振興係長、山浦スポーツ振興係長、和田指導主事、本田副主幹、小林主事(計10名)
資料	次第 資料1: R05 中野市中学校部活動部員数(1, 2年生) 資料2: R4年12月文科省 総合的なガイドライン(概要・資料) 資料3: R5.6.14 地域移行に向けた県の取り組み(たたき台等) 資料4: R5年3月中野市中中学生部活動について…ロードマップ(改訂) 資料5: R5.8.29 中野市部活動の地域移行ロードマップ(案) 資料6: 令和5年6月中体連新人大会・冬季大会の参加について 別紙1: (仮称)中野市部活動の地域移行推進協議会準備会設置要領(案) 別紙2: 令和5年度中野市部活動の地域移行推進協議会準備会組織案
1 開会 (小橋学校教育課長)	本日は、お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。 定刻となりましたので、只今から、第1回中野市部活動の地域移行推進協議会準備会を開会いたします。 私は、進行を務めます、学校教育課長の小橋です。 よろしく申し上げます。 それでは、最初に教育次長の柴本よりご挨拶申し上げます。
2 あいさつ (柴本教育次長)	教育次長の柴本清天と申します。 本日は、大変お忙しい中、中野市部活動の地域移行推進協議会準備会にご出席いただき、誠にありがとうございます。委員の皆様方には、日ごろから市の教育行政にご理解とご協力をいただき、また学校や地域の

文化・スポーツ活動の充実発展にご尽力賜り、感謝申し上げます。

さて、昨年12月、中学校の部活動を地域へ移行するための「総合的なガイドライン」が示されました。県の方針も注視しながら、中野市としての方向・取組を決めていく必要があります。まずは、中学校で部活動に関わる先生・指導者・保護者の皆様、地域でスポーツ・文化活動に携わる皆様にお集まりいただき、協議会の設立に向けた準備会を開催することとしました。

なお、中野市では平成24年度から昨年度まで「中学生スポーツ・文化クラブ活動連絡協議会」という、各学校の教頭先生、部活動担当の先生、外部指導者の皆様および保護者代表の皆様、そして地域のスポーツ・文化団体の代表の皆様での意見交換の場を年2回ずつ設けてきました。ここ数年の意見交換では、生徒数や教職員数の減少で持続的な部活動運営ができないことが大きな課題となっていました。昨年度2月の連絡協議会において、スポーツ・文化クラブ活動連絡協議会は廃止し、令和5年度からは、地域移行の推進に向けた新たな協議会を立ち上げることを承認いただきました。事務局内で協議会の設立について準備を進めてまいりました。

本日は、準備会の要領をご確認いただき、地域移行についての情報共有ができればありがたいと考えております。また、5つのグループごとに、現状や課題等を意見交換する時間をとる予定です。皆様から、様々な観点からの率直なご意見をいただきたく存じます。

よろしく願いいたします。

### 3 本準備会の目的・要領について

(小橋学校教育課長)

まず、本準備会の目的および要領の案について、事務局の本田より説明いたします。

(本田副主幹)

別紙1に基づき説明

(小橋学校教育課長)

要領(案)について、ご質問、ご意見はございますか。

(質問等なし)

(小橋学校教育課長)

ないようですので、この要領に則って準備会を進めてまいります。2ページ最終行に、令和5年8月29日と施行日をご記入ください。

### 4 自己紹介

(小橋学校教育課長)

最初に、委員の紹介・確認をお願いします。別紙2にあります組織案の名簿順に自己紹介をお願いします。

(委員並びに事務局 自己紹介)

(小橋学校教育課長)

本日、長野県教育委員会より、北信教育事務所生涯学習課 指導主事の土橋裕樹様がお越しくださり、会議を傍聴されます。土橋様にご挨拶をいただきます。

(土橋様 あいさつ)

(小橋学校教育課長)

ありがとうございました。

5 会長及び副会長の  
選出

(小橋学校教育課長)

続いて、会長及び副会長の選出に入ります。

会長・副会長の互選についてですが、準備会設置要領 第5条の規定により「会長及び副会長は、委員の互選による」となっております。

選出方法につきまして、委員の皆様からご意見を伺いたいと存じます。いかがでしょうか。

(事務局一任との声あり)

(小橋学校教育課長)

只今、事務局一任との声がありましたので、事務局案を提案いたします。

会長には、中野市部活動改革推進委員の中野平中学校 小山正博様を、副会長には、中野市柔道スポーツ少年団代表の中山重光様をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

ご承認いただけるようでしたら、拍手をお願いします。

(委員からの承認の拍手)

(小橋学校教育課長)

ありがとうございます。

委員の皆様にご承認いただきましたので、会長に小山様、副会長に中山様をお願いします。会長・副会長席へご移動願います。

( 会長・副会長、前の(議長)席に着席 )

(小橋学校教育課長)

それでは、代表して小山様ご挨拶をお願いします。

(小山会長)

ご推薦いただき、会長の任を務めさせていただく小山正博です。  
よろしく願いいたします

<p>(小橋学校教育課長)</p>	<p>ありがとうございました。 協議については、正副会長様に座長をお願いします。</p>
<p>6 協議 (1) 中野市の中学校部活動の現状と課題について</p>	
<p>(小山会長)</p>	<p>これより、協議に入ります。中野市の中学校部活動の現状と課題について、事務局より説明願います。</p>
<p>(事務局) 和田指導主事</p>	<p>資料1に基づき説明</p>
<p>(小山会長)</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p> <p style="text-align: center;">(質問等なし)</p>
<p>(小山会長)</p>	<p>質問等がなければ、次に進みます。</p>
<p>(2) 中野市の地域移行の方向について</p>	
<p>(小山会長)</p>	<p>続いて、中野市の地域移行の方向について、事務局より説明願います。</p>
<p>(事務局) 和田指導主事</p>	<p>資料2～6に基づき説明</p>
<p>(小山会長)</p>	<p>ただいま、事務局から幅広く説明がありました。まずは、資料2及び3の国や県の資料について、ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>資料2の「I 学校部活動の主な内容で、教師の部活動への関与について法令等に基づき業務改善や勤務管理」とありますが、先生や学校の関与はということを言っているのか、伺いたいと思います。</p> <p>それから、今回の準備会も部活動の地域移行を推進するための協議会ということですが、資料を見ていくと、地域連携なのか、地域移行なのか、よくわからないので伺いたいと思います。</p>

また、資料4の「中野市中学生部活動について、国や県の方針を受けた対応ロードマップ」ですが、これは地域指導者への移行、いわゆる部活動指導員というものを、地域指導者へ移行するということで、競技団体や競技をする部だとか、地域の団体を作るとか、地域の既にあるところに移行するとかという考えではないのか、確認をしたいと思います。

それと、スポーツ少年団の会議の中でも、少し議論がされたのですが、一番は、地域移行に関して、保護者負担、行政負担というお金の問題が一番大きいかなと思います。

資料5にもあるように、社会体育と学校部活動の大きな違いは、保護者負担、行政負担の違いというものがあるのですが、そういうことについては今後議論されていくということいいのでしょうか。

(小山会長)

資料2及び3の国や県の資料について、先に絞りたいと思います。  
今ご質問がありました、関連してご質問等ありましたら、挙手にてお願いします。

(質問等なし)

(和田指導主事)

資料2の「I 学校部活動の主な内容」ですが、学校部活動について、報道にもあるとおり、先生方が超過勤務になっているため、勤務業務を改善しなければならないということが、大きな部活動の課題だと書かれています。この部分は、そのことを言っているだけです。

(委員)

関与はしていくということでもいいのでしょうか。

(和田指導主事)

関与することによって超過勤務になっているので、関与をなくしていくということです。ただ部活動では、今まで関与してきたと、要するに学校部活動、地域クラブ活動、その移行ということで、学校部活動を地域に移行するための課題、或いは現状の問題点ということで書かれているかと思います。

それから地域連携なのか、地域移行なのかということですが、正直、地域移行というのは、なかなか進んでいないので、地域連携が中野市では進んでいます。

この協議会を通して、地域移行をどのようにするかということをご議論いただくということで、正直事務局としても、まだまとまった意見が全くありません。

そのための協議会ということをお願いしたいと思います。

それから、お金に関わってのことにつきましては、こちらの方も、事務局案は全くない状況です。

今、既に地域移行で進んでいる市町村の状況を伺いながら、どのような形ができるのか、また、スポーツ少年団と既存の地域クラブ活動と、

部活動から移行した地域クラブ活動で、例えば保護者負担について大きな差が出てしまうとか、会費がどうだろうかということについても、それぞれのスポーツ少年団の今の状況等も含めながら、考えなければならぬということ、本日そういったことも意見交換いただきながら、広く課題を集めることを考えています。

今回はこれだけ大勢で集まっていただきました。種目ごと等でご議論いただきながら、市の方向性を3年間かけて、令和7年度のところで最終決定でいいのかなというふうには考えています。

本日のところで、また次回までにお願ひしたいこととしては、中学校の部活動で、来年度は部活動ではなく、もう地域移行をするということがあった場合、来年度から子どもたちの入部が変わりますので、そのところが1点必要になると、昨年度の中学生スポーツ・文化クラブ活動連絡協議会において、学校の部活ということで、4月に子どもたちに紹介だけして、地域クラブ活動やスポーツ少年団等の紹介がないと、もうこれから地域と連携していくのだから、子どもたちの選択肢を広く、子どもたちに紹介して、こういうことを学校では部活で、地域ではやっている、そういうことを紹介することも大事ではないかという話もありました。そんなことも含めて考えていきたいと思っています。

(小山会長)

資料2及び3の国や県の資料について、他にご質問ございましたら挙手にてお願いします。

(質問等なし)

(小山会長)

それでは、資料4～6について、質問が出ていますが、関連したご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。

(質問等なし)

(小山会長)

では事務局お願いします。

(和田指導主事)

資料4ですが、令和5年3月ということで、地域指導者というふうに明言をしてあるのですが、国の状況もどんどん変わってしまして、部活動指導員は、今後部活動がある限りは、この制度を残す方向だと、先日文科省に問い合わせましたら、言っていました。

要は今の部活動をこれから部活動として行うにあたって、部活動は先生が行うということではなく、できるだけ地域の方が入ってもらうということを考えていくと、ただ学校で部活動として行うか、地域でクラブ活動として行うか、ここについては、やはりそれぞれ市町村、或いはそれぞれの地域でしっかり検討いただきたいということだと思います。

それで、まとめてここでは地域指導者というイメージです。

	<p>私が、3月時点で考えていたのが、今お集まりの皆さん、全員が地域指導者というイメージです。</p> <p>そうなってくると、部活動だからとか、地域クラブだからということではなく、もう地域で、中学生、或いは小学生を含めて指導いただく方、皆さんが地域指導者です。</p> <p>そうした時に、すべてを同一として捉えるか、或いは、今ある、自分が持っているスポーツクラブなり、そういったところと、やはり別として立ち上げていくかというところを、またご議論いただきながら、広い意味での地域指導者の中に、様々な指導者がいらっしゃるっていう形になるのかなというふうには思います。</p>
(委員)	<p>地域指導者はすごく大事だと、地域指導者への移行というものもすごく大事だということも当然あるのですが、この地域移行や地域連携なり、子どもたちが活動していく場というのが、それ以上に一番大事なものが、運営主体だと思います。</p> <p>運営を主体として、誰が支えるかという、その部分だと思います。</p> <p>資料を見ていくと、部活動指導員を地域指導者へ移行とありますが、団体のあり方、チームのあり方、運営のあり方というのは、あまり書かれていないというのが感想としてあるので、少し聞いてみたいと思いました。</p>
(小山会長)	<p>事務局いかかでしょうか。</p>
(柴本次長)	<p>今のご指摘の点については、今後の検討の中でやっていくしかないのかなと思います。</p> <p>現時点で、県内では、行政が主体になって、そういう組織を立ち上げたという事例も出つつありますが、どのような形で立ち上げていくのかは、今後いろいろ議論の形があるかなというふうに思っています。</p> <p>現時点では、事務局として示すものはありません。</p> <p>いろいろなお意見をいただきながら、決めていきたいと思っています。</p>
(委員)	<p>部活動で、中野平中のバスケットボール部に子どもが所属していますが、地域移行になった時に、例えば部活の顧問の先生が、その地域指導員を兼任したいということになった場合は、どういうふうになっていくのでしょうか。</p> <p>今、バスケットボールでも移行しているチームもあって、部活の顧問の先生が、そのままクラブの方にも関わっているという状況もありますが、教職員の負担軽減が第1目標というのはすごくわかるのですが、顧問の先生の熱量によっては、自分でそのクラブを見たいという先生も多分出てくると思います。</p> <p>そうすると、平等性に欠けるというか、子どもたちがちょっとかわい</p>

	<p>そうというか、その地域に配属された先生の状況によって、平等な指導が受けられないというのが、自分的には心配というか、どうなっていくのかなど、少し疑問に思います。</p> <p>その辺はどういったお考えなのかお聞きしたいです。</p> <p>(和田指導主事)</p> <p>地域指導者に、先生がなれるかなれないかは、未知のところもあります。正直言って法律上の問題、労働基準の問題、兼職兼業というそういうこともありますので、単純に、先生が休日の地域指導者になってできるわけではないです。</p> <p>今、行われているところでは、休日も先生が指導をしたいということで、継続指導している、登録している地域指導者、そういうことで進めているところもあります。</p> <p>それと事務局をどうするのかという話もありましたが、そこと同様に考えていきたいと思います。</p> <p>当面は部活動として行いますので、休日についても、顧問の先生が指導できる場合には指導していただくという形になってしまいます。</p> <p>今ご心配のように、休日はもう私はやりませんという人と、休日もやりますという先生で、差が出てしまうことが正直あると思いますが、そこについては、令和7年度まで、できるだけ早いうちに、外部の方を、地域の方をそれぞれの部活動の休日指導のところには入れていきたいと思っています。</p> <p>そこは中学校の部活動の関係者、校長先生と相談しながら、今現状にありますように、かなり入ってきているということです。</p> <p>先生が指導できるかというところについては、微妙なところもあるのでここではお答えできませんが、土橋さん、そういうことでよろしいでしょうか。</p>
<p>北信教育事務所生涯学習課（土橋指導主事）</p>	<p>今、兼職兼業届を出して、地域指導者として指導されている方は、実際に出てきています。</p> <p>先程、和田指導主事が言われたように、勤務時間の関係もありますので、やはり超過勤務、学校の勤務がきちんと行われている上で、指導するということが必要となってきますので、学校の教員としての勤務時間がきちんと終わった上で、地域指導者として活動するところが、いろいろ条件が出てくるところがあると思います。</p> <p>まだ少し難しいところもありますが、実際に兼職兼業届を出されて、休日に地域指導者として、行っている方もいます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>そうすると、平日の部活動は、令和7年度までは学校の先生が見てくれて、その先生のお考え次第では、休日は外部の方に任せてしまう方もいるということで、それは未知の世界というか、まだわからないということですね。</p>



平日も外部コーチとかにお願いするということになると、実際にそれが  
できる人というのは多分相当の数が少ないと思います。みんな働きなが  
ら見てくださっていて、今も現状、部活動の時間で、学校を利用してと  
いうことになってくると、今度指導者が見つからなくなって、悪循環と  
いうか、本当に子どもためになっているのか、私には少しわからないと  
いう状況です。

(委員)

長野市の方は、結構、クラブでチームを作って、地域の何校のところ  
から集めて、顧問の先生と外部指導者と一緒になってみているという状  
況があります。

正直言って、中野平中の男バスも1名ですが、そういうクラブチーム  
へ所属して、U15の全国大会の予選というところで、クラブチームの大  
会もあるのですが、そこに所属しながら、部活も参加している状況なの  
で、さっき言われたように私も平日は出られなくて、土日はほとんどリ  
ーグ戦も入ったりして、試合でしか、子どもたちの指導ができないとい  
う状況です。

できれば部活を見ている先生方も大変だと思うが、何か協力してでき  
るような形が一番いいのかなと思っています。

実際、平日の部活でどういう練習しているところも、顧問の先生によ  
っては全然、子どもたちに任せているとかというところもあったりし  
て、勝ち負けではないのですが、やはり一生懸命やりたい子は、そうい  
うところにどんどん行ってしまうというところが悩みです。

(委員)

たまたま県のスポーツ推進審議会の委員をさせていただいてまして、  
そこで一番問題になっているのは、各市町村の対応が全く違ってくる  
ということで、各市町村の枠組みがそれぞれ独自で、先ほどご説明いた  
だいたように、長野市はモデル校で、例えばこういうやり方しましたとか、  
坂城町でこういうふうにやりましたという段階ですが、中野市はどうや  
ったらいいかを決めるのはこの段階だと思います。

そうすると何が起きているのかというと、中野市の枠を超えて流出  
が始まっています。中野市は市内で取り合いが始まっています。

それは種目によって、参加は方式・枠が違います。

そういうチームでもいいという種目と、それは駄目だと、地域・学校  
というのをどこまでの範囲として考えるのかという話し合いで、みんな  
が困っているというのが、正直なところだと思います。

部活動指導員制度がもし継続されていくのであれば、資料2にあった  
ような形で生きていくと思うのですが、これが外れた場合には、もうチ  
ームごとの競争になってしまうとすれば、それが本当に子どもたちのた  
めになるのか、中学生としての部活動になるのか、スポーツになるのか  
という、疑問を皆さんがお持ちだと思います。

それで、資料5のところ、和田先生が説明してくれたように、R5

	<p>R6までは、この形で行きましょうという提案をしていただいたので、それについてどうやって提案して、私たちはどのようにできるのだろうか、これから話し合っただけであればいいなと思うし、自分も言いたいなと思います。</p> <p>令和7年までには結論を出しておかないと、中野市における地域とは何か、学校とは何かでとめちゃうと、すごく悲しい思いをしなければいけないということを少し感じましたので、ぜひR6のところ一旦、総括ができるのかなと、そういう会を持って欲しいなという意見になってしまいいけないのですが、そんな形でそういう余裕があればいいなと思います。よろしくお願いします。</p>
<p>(和田指導主事)</p>	<p>委員からお話がありましたが、それぞれの競技によってかなり違う状況だと思います。</p> <p>本日はある程度、同じような課題がありそうな種目ごとでこの後、意見交換の時間をとりますので、来年度に向けてのところ、そして、その先までもし見通せるであれば、令和8年度あたり、こういう方法がいいなとか、そういうことも、この後で意見交換いただければということで、時間をとらせていただきました。</p> <p>指導者の問題もありますし、今あるクラブチームと部活の兼ね合いという、そのところが大きく関わる種目もあると思います。</p> <p>よろしくお願いします。</p>
<p>(小山会長)</p>	<p>では時間も差し迫っておりますので、この後、グループに分かれて意見交換をしていただければと思います。</p> <p>グループの説明について、事務局お願いします。</p>
<p>(本田副主幹)</p>	<p>恐れ入りますが、会場を作成しなおしますので、荷物を持っていただいて、新しいお席に移動ください。ここで5分間休憩をとらせていただきます。7時15分より意見交換に入ります。</p>
<p>(3) 意見・情報交換 (小山会長)</p>	<p>それでは、今お座りのグループごとに情報交換・意見交換をしていただきます。司会および記録は事務局でお願いします。終了時刻は7時40分とします。</p> <p><b>【意見交換の内容、進行・記録については、別紙】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 野球・ソフト・サッカー</li> <li>② バレー・バスケット</li> <li>③ 卓球・ソフトテニス・陸上</li> <li>④ 剣道・柔道・空手</li> <li>⑤ 文化部</li> </ol>

	(それぞれのグループで意見交換)
(小山会長)	<p>終了時刻となりました。一旦、終了とさせていただきます。まだ時間が必要なグループは、会議終了後に多少時間が取れますのでお話しください。</p> <p>多くのご意見をいただき、情報共有できたと思います。課題として残っていること等、次回の会にて話題にしていきたいと考えます。</p> <p>以上で、協議を終わりにいたします。</p> <p>事務局にお返しします。</p>
7 その他	
(1) 次回の予定	
(小橋学校教育課長)	<p>小山様、中山様ありがとうございました。いただいたご意見を今後の推進に生かしていきたいと存じます。</p> <p>次回の予定ですが、10月末から11月初めの開催を考えています。</p> <p>日程調整をして、9月中にご連絡いたします。時間は今回と同様でよろしいでしょうか。</p> <p>(意見等なし)</p>
(2) その他	
(小橋学校教育課長)	<p>次に(2)その他ではありますが、事務局からは特にございませぬ。</p> <p>せっかくの機会ですので、委員の皆様から何かございましたら、挙手にてお願いします。</p> <p>(意見等なし)</p>
8 閉 会	
(小橋学校教育課長)	<p>閉会の言葉を、文化スポーツ振興課長の丸山が申し上げます。</p>
(丸山文化スポーツ振興課長)	<p>多くのご意見ご要望を伺いました。部活動の地域移行は、中学生だけの問題ではなく、小学生期の文化スポーツ活動の在り方、生涯スポーツや文化活動の充実、地域指導者の掘り起こし等、皆で知恵を出し合い、一つずつ進めていくことが必要となってきます。</p> <p>今後も、準備会そして協議会を継続し、深めていただきたいと思います。</p>

---

以上で、第1回中野市部活動の地域移行推進協議会準備会を閉会とします。

長時間にわたり、ありがとうございました。

お気をつけてお帰り下さい。

---